

危険物取扱者試験 試験案内

令和8年度

お知らせとお願い

- ◆受験申請受付後は、内容の変更、受験の取り止めによる試験手数料の返還はできません。
- ◆受験申請された方は、この試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなします。

 (一財)消防試験研究センター
大阪府支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号
近畿税理士会館・大同生命ビル6階

TEL (06) 6 9 4 1 - 8 4 3 0

FAX (06) 6 9 4 3 - 0 3 1 6

<https://www.shoubo-shiken.or.jp>



消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により大阪府知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

◆◆ 試験の場所、日時、申請受付期間、合格発表予定日等 ◆◆

回数	試験会場 (所在地)	試験日 (曜日)	申請受付期間 【電子・書面】	合格発表 予定日	試験の開始時刻と 種類 ※集合時刻は開始時刻の30分前です。
第2回	大阪大学 豊中キャンパス (豊中市待兼山町1-16)	令和8年 6月7日 (日)	令和8年 4月16日(木)～4月23日(木)	令和8年 7月2日 (木)	◆10時00分 乙種(第4類) ◆13時30分 甲種 乙種(全類) 丙種
第3回		令和8年 10月4日 (日)	8月18日(火)～8月25日(火)	令和8年 10月29日 (木)	
第4回		令和8年 11月28日 (土)	10月8日(木)～10月15日(木)	令和8年 12月23日 (水)	
第5回		令和9年 2月14日 (日)	12月10日(木)～12月17日(木)	令和9年 3月11日 (木)	
第1回		※新年度 令和9年 4月18日 (日)	令和9年 2月25日(木)～3月4日(木)	令和9年 5月20日 (木)	

パソコン・スマホでラクラク電子申請！

■お申し込みは、便利な電子申請（インターネット申込み）をぜひご利用ください。

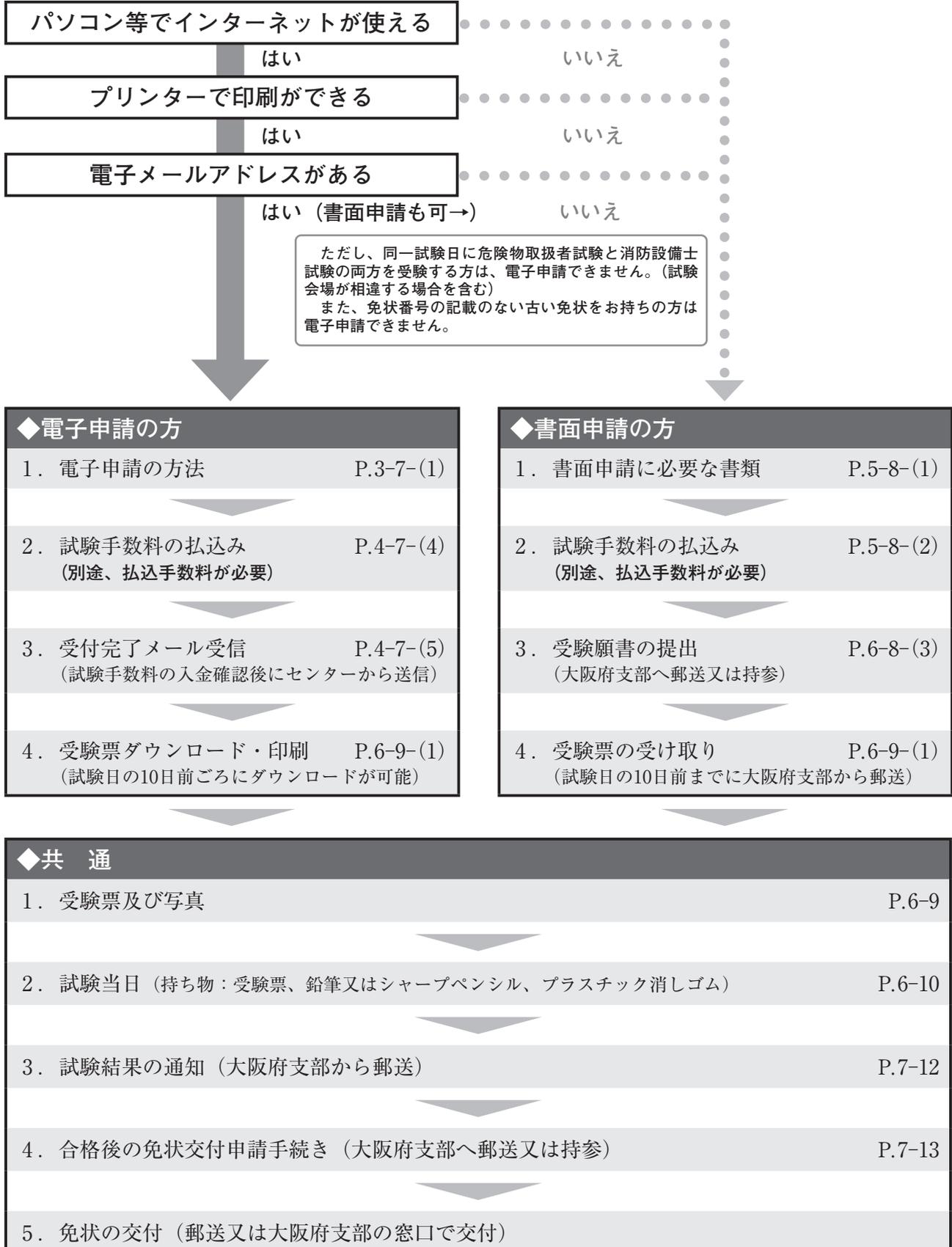
- ・すべての試験種類で電子申請が可能です。
- ・受験願書提出のための郵送代や交通費がかかりません。
- ・試験手数料の払込方法は、クレジットカード、PayPay、メルペイ、コンビニ払い、またはペイジーから選択できます。

- (1) インターネットによる電子申請は、受付開始日の午前9時から受け付けます。なお、システムメンテナンスのため土曜日の午前1時から午前5時の間は受け付けできません。
- (2) 書面申請もできます。願書の提出は、簡易書留による郵送を原則としています。（受付最終日の消印まで有効）受付期間外に到着した願書は受け取ることができません。
- (3) 書面申請で窓口を持参される場合、受付時間は、土日祝日を除く受付期間中の午前9時から午後5時までです。
- (4) 申請者数が試験会場の定員に達した場合は、受付期間内でも受験申請の受付を締め切ることがあります。

※自動車又は自動二輪車・原動機付自転車での試験会場への来場や送迎の駐停車は固くお断りします。

◆◆ 受験手続から合格後の免状交付申請手続までの流れ ◆◆

- ・受験手続は、インターネットによる「電子申請」か、受験願書による「書面申請」のいずれかで申請していただきます。
- ・「電子申請」は、手続きが容易で受験願書提出のための郵送代や交通費が不要です。ぜひご利用ください。
- ・下記の流れに従って、「電子申請」か「書面申請」のいずれかを選択してください。



1 試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種・乙種は取扱作業及びその立ち合い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲種		すべての種類の危険物	
乙種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙種		引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

2 受験資格

- (1) 甲種
受験資格が必要です。
受験資格については、「受験資格及び証明書類」(P.8-14(2))をご確認ください。
- (2) 乙種及び丙種
受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

3 試験手数料

試験手数料(非課税)は下表のとおりです。

甲種	乙種	丙種
7,200円	5,300円	4,200円

4 受験申請の方法

受験の申請は、インターネットによる電子申請と願書を郵送又は持参して提出する書面申請の2通りの方法があります。

5 複数種類の受験(併願受験と複数受験)

- (1) 併願受験：午前の乙種第4類と午後の試験(甲種、乙種、丙種)を受験する場合。
- (2) 複数受験：既に乙種危険物取扱者免状を持っている方が、午後の乙種第4類以外の乙種の試験の2種類又は3種類を受験する場合。試験時間は、2種類受験で1時間10分、3種類受験で1時間45分となります。
電子申請の方は、受験情報の「複数または同日併願の追加申請」の欄で必ず「追加で申請する」を選択してから申請者情報を入力してください。
書面申請の方は、願書を受験する試験の種類ごとに作成し、まとめて一つの封筒に入れ、封筒の表に願書の通数を記入してください。試験手数料は、受験する種類それぞれに必要です。

6 乙種第4類の試験時間(午前・午後)の指定

乙種第4類の午前と午後の区分は、受験票で指定します。集合時刻を間違えないよう注意してください。乙種第4類は、午前、午後いずれの指定を受けても受験ができる状態で、出願してください。

7 電子申請の方法(インターネットによる受験申請)

- (1) 申請方法(印刷ができること、また電子メールアドレスがあることが条件です)
下記の内容を確認し、(一財)消防試験研究センター(以下「当センター」という。)ホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp>)から申請を行ってください。なお、詳細は同ホームページをご覧ください。
ただし、同一試験日に危険物取扱者試験と消防設備士試験の両方を受験する方は電子申請することはできません。

(2) 受験資格証明書等のアップロード

乙種危険物取扱者免状以外の資格で、甲種危険物取扱者試験を受験又は試験科目の一部免除を希望する方は、P.8～P.9を参照し、証明書類を電子ファイル化（JPEG形式又はPDF形式）したものを申請情報入力画面に従ってアップロードしてください。

証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合、新旧の氏名が確認できる書類を証明書類と併せてアップロードしてください。（例：運転免許証（裏面に旧姓記載）、戸籍抄本等）

審査結果をメールで通知しますので、必ず確認してください。

証明書類に不備があった場合は「審査差戻通知」が届きますので、指定する期日までに是正してください。

電子ファイル化に際しての留意事項

1 電子ファイルは、

- ① デジタルカメラ・スマートフォンで撮影又はスキャンしたもの
 - ② 証明書類の全体が鮮明に確認できるもの
 - ③ 印影がかけていないもの
- としてください。

2 証明書類を撮影する場合は、机等の平らな場所に置いて全体を写し、ピントを合わせて鮮明に撮影してください。

3 原本を確認させていただく場合がありますので、原本は保管しておいてください。

4 アップロードできるファイルサイズは合計10メガバイトまでです。

【ご注意】 ご自身の受験資格の有無は、必ず事前に本試験案内やホームページでご確認ください。
ご不明な場合は、当センター大阪府支部にお問い合わせください。

(3) フリーメールアドレス等について

スマートフォンからも電子申請はできますが、願書情報の入力において、携帯電話会社の提供するメールアドレスやフリーメールアドレスを登録された場合は、携帯電話会社やフリーメール運営会社が行っている迷惑メール対策等により、当センターから送るメールが受信できないことがあります。詳細は、当センターホームページ（<https://www.shoubo-shiken.or.jp>）をご覧ください。

(4) 試験手数料の払込み

ア 払込方法

払込方法は、次の決済方法から選択できます。払込みには、所定の払込手数料が必要です。

- ① ペイジー（Pay-easy）決済 ※情報リンク方式、オンライン方式
- ② コンビニエンスストア決済（セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。））
- ③ クレジットカード決済（VISA、Master Card、JCB、アメリカンエキスプレス、ダイナース）
- ④ スマホ決済（PayPay、メルペイ）

※当センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全て三井住友カード株式会社に業務委託しています。

イ 支払期限

- ・仮受付完了日の翌日から3日以内（日付が変わるまで）に払込みを済ませてください。
- ・期限内に払込みが完了しないとインターネットによる申請の受付は無効となります。この場合は、インターネットによる申請の受付期間内に再度最初から申請手続きを行ってください。

(5) 受付完了メールの送信

ア 試験手数料の払込方法で(4)ア①又は②を選択された方には、「仮受付完了メール」を、また、お支払いの確認が完了次第、「受付完了メール」を送信いたします。

イ 試験手数料の払込方法で(4)ア③又は④を選択された方には、お支払いの確認が完了次第、「受付完了メール」を送信いたします。

(6) 注意事項

ア 車イスなど受験上の配慮を希望する方は、申請時に電話又はFAXにて申し出てください。

イ 一度払い込まれた試験手数料は、理由の如何を問わずお返しできません。

ウ 当センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版は、一切行っておりません。

※電子申請はこちらから



電子申請の問合せ先

(一財) 消防試験研究センター 電子申請室

電話 0570-07-1000 (有料) 受付時間 平日 午前9時から午後5時まで

詳細は、当センターホームページ（<https://www.shoubo-shiken.or.jp>）に利用方法やQ&Aが掲載されていますので、ご確認のうえ、お申込みください。

8 書面申請の方法（受験願書による受験申請）

（1）申請に必要な書類

提出書類	留意点	
①受験願書	受験する種類（1種類につき1部）ごとに作成し、提出してください。（P.13～P.15の記入例参照）	
②振替払込受付証明書（お客さま用） ※郵便局窓口で押印される日附印があるもの	当センター指定の払込用紙を使って払込みされた方は、「 振替払込受付証明書（お客さま用） 」を受験願書（B面）の指定の欄のり付けしてください。（P.14参照） 願書（B面）の2次元コード経由で払込みされた方は、「 決済完了番号記入欄 」に決済完了番号（18桁）を記入してください。	
③危険物取扱者免状のコピー	既に危険物免状を1種類でも取得している方は、受験願書（B面裏）の指定の欄に免状のコピーをのり付けしてください。（P.15参照） 願書A面下の「免状取得の有無について記入」欄に免状番号、交付年月日、交付番号を記入してください。	該 当 者 の み
④甲種受験資格を証明する書類 （コピー可）	甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の貼付が必要です。（P.8参照）	
⑤火薬類免状のコピー	火薬類免状をお持ちの方で、乙種第1類又は乙種第5類の試験科目の一部免除を受ける方は、免状のコピーの貼付が必要です。（P.9参照）	
⑥消防団員歴を証明する書類及び消防学校の教育修了証書（コピー可）	丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の貼付が必要です。（P.9参照）	

※証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合、新旧の氏名が確認できる書類を併せて貼付してください。
（例：運転免許証（裏面に旧姓記載）、戸籍抄本等（コピー可））

（2）試験手数料の払込み ※14ページ（受験願書B面）を参照

ア 所定の払込用紙で払込みの場合

- ① 受験願書と一緒にお渡しする指定の払込用紙の金額欄に受験する種類に応じた試験手数料を記入し、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口でお支払いください。なお、**払込手数料は申請者の負担**となります。
※「**振替払込受付証明書（お客さま用）**」に日附印が押印されていないと申請できませんので、**ATM機では払込まないでください。**
- ② 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した「**振替払込受付証明書（お客さま用）**」を受験願書（B面）の指定の欄に貼り付けてください。（本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」を貼らないように注意してください。）
なお、**金額欄の訂正は無効**ですので、金額の記入を誤った時は、新しい払込用紙をお使いください。
- ③ 「**振替払込受付証明書（お客さま用）**」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。
紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「**振替払込受付証明書（お客さま用）**」を受験願書に貼り付けてください。
なお、再度払込みをした後で、紛失した「**振替払込受付証明書（お客さま用）**」を発見し提出したときは、還付申請により先に払込まれた試験手数料をお返します。

イ 願書B面の2次元コードで払込みの場合

- ・払込方法は電子申請と同様にペイジー（Pay-easy）決済、コンビニエンスストア決済、クレジットカード決済、スマホ決済から選択することもできます。試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要です。
※当センターでは、電子決済による試験手数料の収納に関して、全て三井住友カード株式会社に業務委託しています。
- ・2次元コードは、願書ごとに識別番号が振られているため、必ず提出する受験願書の2次元コードを使用してください。
- ・2次元コード経由の払込みは、受付期間中にのみ手続きが可能です。
- ・払込み後、願書B面の「**決済完了番号記入欄**」に決済完了メール等に記載された決済完了番号（18桁）を記入してから、受付期間中に願書を提出してください。
- ・決済完了が受付期間中であっても、受付期間中に願書の提出がない場合は受験できません。

(3) 受験願書の提出及び問合せ先

一般財団法人消防試験研究センター 大阪府支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 近畿税理士会館・大同生命ビル6階

TEL 06-6941-8430 FAX 06-6943-0316

(4) 注意事項

- ア 願書の提出は、配布の封筒により、受付期間内に、郵便局の窓口から簡易書留郵便で郵送（受付最終日の消印まで有効）、又は当センター大阪府支部窓口を持参してください。（角2号（願書を折らずに入る大きさ）の封筒であれば、他の封筒でも差し支えありませんが、願書在中と記載してください。）
- イ 当センター大阪府支部窓口を持参する場合は、受付期間中（土日祝日を除く。）の9：00から17：00まで受け付けます。
- ウ 2名以上の願書を一つの封筒で郵送する場合は、願書提出者名とその試験種類を記載した一覧表を同封し、封筒の表に願書の通数を記入してください。
- エ 受付期間内に提出されても添付書類に不備のある願書は受け付けできません。又、願書の記入文字が乱雑で判読できない場合や、虚偽の記載、虚偽の証明書を提出した場合は、願書の受け付けを拒否し、又は受験後の合格を取り消すことがあります。
- オ 受付期間外に到着した受験願書は受け付けできません。この場合は、受験申請書類を返却いたします。返却費用は、本人の負担となります。
- カ 願書提出後は、願書、手数料その他提出した書類は一切お返しいたしません。又、内容の変更もできません。
- キ 車イスなど受験上の配慮を希望する方は、願書提出時に申し出てください。
- ク 当センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版は、一切行っておりません。

9 受験票及び写真 ※12ページ（受験票）を参照

- (1) 受験票について、電子申請の場合は、書面申請の受験票発送日に、申請時に入力されたメールアドレスに受験票がダウンロードできる旨のメールを送信します。受験者本人が受験票をダウンロードして印刷（A4普通紙）して作成してください。ダウンロードできない場合は、当センターホームページを参照してください。書面申請の場合は、郵便はがき（圧着式はがき）で、試験日の10日前までに郵送しますが、郵便事情により遅れることがあります。
- (2) 写真を貼った受験票がないと受験できません。受験票が到着しない場合や一旦到着した受験票を紛失した場合は、試験日の2営業日前までに当センター大阪府支部へ連絡してください。（9：00～17：00）登録データを確認したうえで、受験票を再送付するか、試験当日に試験会場でお渡しするかをお伝えします。
- (3) 試験当日にお渡しすると伝えられた方、また再送付されてもなお受験票が到着しない方は、直接試験会場に設置する試験本部へ本人確認ができる証明書（運転免許証等）と受験票に貼る写真を持参のうえ、集合時刻の10分以上前にお越しください。
- (4) 受験票の写真が規格外であったり、本人と確認できない写真であった場合、受験できないことがあります。写真の規格はP.12を参照してください。
- (5) 受験票の住所、氏名、フリガナなどが間違っている場合は、試験当日に試験室で試験監督員がお渡しする修正用紙に正しい内容を記入して提出してください。
- (6) 受験票に記載の集合時刻、試験室その他注意事項をよく読んで確認し、集合時刻に遅れないように、試験会場にお越しください。

10 試験当日

(1) 持ち物

- ア 受験票（縦4.5cm×横3.5cmの写真をのり付けし、氏名欄に署名）
※複数の類を受験する場合は、類ごとに必要です。
- イ 鉛筆又はシャープペンシル（いずれもHB又はB）
- ウ プラスチック消しゴム

(2) 集合時刻

試験開始時刻の30分前に集合し、受験にあたっての注意事項の説明を受けてください。

(3) 試験の方法

マークシートに記入する試験で、甲種及び乙種は5肢択一式、丙種は4肢択一式です。

(4) その他

ア 次の場合は受験できません。

- ①受験票がない場合
- ②受験票に写真を貼っていない場合
- ③受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

イ ボールペン、サインペンは使用できません。

ウ 試験当日は、受験票の写真と本人の確認を行います。必要に応じて、本人確認のため係員から写真付きの証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。

エ 電卓などの計算用器具や定規類の使用はできません。試験中にこれらの機器を使用すると不正行為となります。

オ 携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。（これらの電子機器類を時計として使用することはできません。）

カ 不正行為は失格とします。また、試験監督員等の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とすることがあります。

キ 問題集は、持ち出し、持ち帰り禁止です。

ク 試験会場及びその周辺は駐車禁止です。自動車や自動二輪車（原動機付自転車を含む）で来場されても受験できませんのでご了承ください。送迎のための駐停車も固くお断りしています。

ケ 試験会場敷地内は禁煙です。

コ 事故等により会場や日程を変更する場合には、大阪府支部からの緊急情報として当センターホームページに掲載します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時刻の2時間前までに掲示します。

サ 試験当日を含め試験会場への電話での問い合わせや連絡はしないでください。

11 合格基準

試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。（試験科目の免除を受けた場合は、その科目を除く。一部の免除の場合は、免除された以外の問題での成績。）

12 試験結果の通知（合格発表）

(1) 合格発表予定日は、1ページの試験日程表のとおりです。

(2) 試験の結果は、受験者全員に試験結果通知書（圧着式はがき）を郵送しますが、郵便事情により到着が遅れることもあります。この試験結果通知書には、試験科目ごとの成績を正答率で記載しています。

(3) 合格者の受験番号は、発表予定日の**正午から**当センターのホームページ上に掲示します。（HPアドレスは1ページを参照）又、当センター大阪府支部で合格者の受験番号を掲示します。

(4) 試験結果通知書や受験票（控）は、再受験するときの電子申請等の資料になりますので大切に保管してください。

※試験会場周辺で、当センターの関係者であるかのような言動で、合否の結果通知等を有料で行う者がおりますが、当センターとは一切関係ありません。くれぐれもご注意ください。

※電話による受験番号や合否の問い合わせ、また試験問題及びその解答に関する問い合わせには、一切応じられません。

13 合格後の免状交付申請手続き

試験当日に**免状申請用書類一式を入れた封筒**を配布しますので、大切に保管してください。「試験結果通知書及び免状交付申請書」が後日郵送されますので、合格者は、試験当日に配布した封筒に同封の「免状申請のお知らせ」をご確認の上、申請してください。

なお、免状の交付には1種類ごとに免状交付申請手数料が必要となります。

また、旧姓併記を希望する場合は、当センター大阪府支部にお問い合わせください。

14 甲種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間（甲種試験には試験科目の免除はありません。）

試験科目	()内は略称	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令（法令）		15問	45問	2時間30分
②物理学及び化学（物化）		10問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）		20問		

(2) 受験資格及び証明書類（コピー可）

区分	対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄記入略称	証明書類（注1）
①	大学等において化学に関する学科等を卒業した者（10ページ別表1参照）	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、短期大学、高等専門学校 ・大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ・高等学校・中等教育学校の修業年限が2年以上の専攻科 ・専修学校（注2） ・防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 	[大学等卒]	卒業証書・卒業証明書・学位記のいずれか ※学科等の名称が明記されているもの
②	大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した者（10ページ別表2参照）	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、短期大学、大学院 ・高等専門学校の専門科目 ・大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 ・専修学校（注2） ・防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 	[15単位] (注3)	単位修得証明書（注4） 又は 成績証明書 ※修得単位が明記されているもの
③	乙種危険物取扱者免状を有する者	<ul style="list-style-type: none"> ・乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の者 ・次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者 ○第1類又は第6類 ○第3類 ○第2類又は第4類 ○第5類 	[実務2年] [4種類]	乙種危険物取扱実務経験証明書（注5） 既得免状欄に貼付した危険物取扱者免状（電子申請の場合は不要）
④	その他の者	<ul style="list-style-type: none"> ・修士、博士の学位を授与された者で、化学に関する事項を専攻した者（外国の同学位も含む。） 	[学位]	学位授与証明書・学位記・修了証書・修了証明書のいずれか ※学位取得及び化学に関する専攻等の名称が明記されているもの

※卒業証書、学位記の原寸が大きいものは、縮小コピーしたもので差し支えありません。

※コピーは文字が鮮明で読めるものにしてください。

※証明書類が外国語の場合には、日本語訳を添付してください。

(注1) 書面申請の方で過去に全国いずれかの支部で甲種危険物取扱者試験を受験された方は、その時の「受験票（控）」又は「試験結果通知書」（コピー可）を提出することにより、甲種の受験資格の証明書に代えることができます。

この場合でも、危険物取扱者免状をお持ちの方は免状のコピーを既得免状欄に貼付してください。

(注2) 専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

- ・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面
- ・専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面（11ページの書式例1を参照）

(注3) 大学、短期大学、高等専門学校、大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は研究生等にかかわらず、通算して算定することができます。

又、学校教育法による通信教育、放送大学も同様です。又、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。

(注4) 「単位修得証明書」は、11ページの書式例2を参照してください。

(注5) 「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、11ページの書式例3を参照してください。

※ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細は、お問い合わせください。

15 乙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目 ()内は略称	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令 (法令)	15問	35問	2時間
②基礎的な物理学及び基礎的な化学 (物化)	10問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 (性消)	10問		

(2) 試験科目の免除

試験科目の免除については、下表のとおりです。

電子申請の方で、火薬類免状による科目免除を受ける場合は、科目免除の欄で「受ける」を選択し、証明書類をアップロードしてください。

書面申請の方は、受験願書に該当項目等を記入するとともに、証明書類のコピーを受験願書 (B面裏) の各種証明書等貼付欄に貼り付けてください。

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間	証明書類
乙種危険物取扱者免状を有する方	第1類～第6類の受験	①法令	全部免除	0問	10問	35分	乙種免状
		②物化	全部免除	0問			
		③性消	免除なし	10問			
火薬類免状を有し科目免除を申請する方	第1類又は第5類の受験	①法令	免除なし	15問	24問	1時間30分	火薬類免状
		②物化	一部免除	4問			
		③性消	一部免除	5問			
乙種危険物取扱者免状及び火薬類免状を有し科目免除を申請する方	第1類又は第5類の受験	①法令	全部免除	0問	5問	35分	乙種免状と火薬類免状
		②物化	全部免除	0問			
		③性消	一部免除	5問			

※火薬類免状とは、火薬類取締法に規定する次の免状です。

- ・甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状
- ・甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状

16 丙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目 ()内は略称	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令 (法令)	10問	25問	1時間15分
②燃焼及び消火に関する基礎知識 (燃消)	5問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 (性消)	10問		

(2) 試験科目の免除

試験科目の免除については、下表のとおりです。

電子申請の方は、科目免除の欄で「受ける」を選択し、証明書類をアップロードしてください。

書面申請の方は、受験願書の該当項目を○で囲むとともに、証明書類を受験願書 (B面裏) の各種証明書等貼付欄に貼り付けてください。(コピー可)

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間	証明書類
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	①法令	免除なし	10問	20問	1時間00分	消防団長又は市町村長及び消防学校長が証明する書類
	②燃消	全部免除	0問			
	③性消	免除なし	10問			

受験票は必ず記載内容を確認し、試験当日は下記の条件に適した写真を貼って持参してください。

※写真が条件に適合しない場合は再提出を求められることがあります。

危険物取扱者試験 受験票

受験番号	E1-0811	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名			
氏名			
試験日時	年 月 日 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場 (試験室)			
免除科目		資格判定 コード	
既得免状			

- ・受験日前6か月以内に撮影した正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く）、無背景、上三分身像で、縦4.5cm 横3.5cmの大きさの枠なし。
- ・鮮明な写真で、裏面に氏名、年齢、撮影年月日を記入。
- ・しっかりとり付けしてください。
- ※セロハンテープ不可
- ・カラー、白黒不問。
- ・髪の毛が目にかからないこと。
- ・メガネのレンズに光が反射していないこと。
サングラス不可。
- ・変色、汚れ、キズがないこと。
- ・写真データを自ら印刷する場合は拡大、縮小によるゆがみ等がない一般的な証明写真と同等の高画質なものに限る（普通紙不可）。

※免状を作成するときには、この写真を利用します。

・氏名を記入してください。

〈悪い写真例〉



像が大きい



像が小さい



片寄っている



前髪で目が隠れている

※写真を貼った受験票がないと受験できません。

※受験票の写真が規格外であったり、本人と確認できない場合、受験できないことがあります。

※個人情報の取り扱い

当センターは、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

(1) 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

ア 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

イ 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、免状交付申請書や受験票の表示、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

(2) 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。

その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

受験願書 (B面) の記入例

様式第25(第57条関係)

危険物取扱者試験受験願書

※記入欄はA面と複写式になっています。

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿	都道府県名	大阪	申請日	〇〇年 〇〇月 〇〇日
申請者氏名	フリガナ オオサカ 大阪	サブ・ロウ 三郎		
生年月日	大・昭・(平) 令 15年 05月 09日生	本籍	大阪	都道府県 大阪
郵便番号	540-0012	自宅電話番号 又は携帯電話番号	090-0000-1111	
住所	大阪市中央区谷町 1-5-4	勤務先等連絡先	〇〇会社	
	近畿ヒールマンション601号	連絡先電話番号	06-6941-8430 内線(123)	

試験日	〇〇年 〇〇月 〇〇日
試験種類	甲 〇 丙種 第4類
受験地	大阪大学 豊中キャンパス
甲種受験資格	
科目免除	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を (受ける) 乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている) 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に (該当する)

◎払込用紙で払込みの場合

ここに「振替払込受付証明書」を貼ってください。

振替払込受付証明書(お客さま用)
(郵便局・ゆうちょ銀行ご依頼人)
この受付証明書に日附印を押し、依頼人に交付してください。

払込金額	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	第9	第10

加入者名 〇〇〇〇〇〇
一般財団法人 消防試験研究センター
00170-3-136220

ご依頼人住所
氏名
(電話)
(郵便局へ)⇒日附印を押し

貼って下さい
受験願書に

日附印なき証明書は無効
(払込人・消防試験研究センター)
(承認番号第2015号)

赤枠のついた振替払込受付証明書を全面的り付けにしてください。

金額 甲種 7,200円
乙種 5,300円
丙種 4,200円

郵便局の窓口で日附印を押印したものを。

こちらを願書に貼ってください。(全面的り付け)

◎2次元コード経由で払込みの場合

※令和7年4月1日からご利用いただけます。

左記の2次元コードで手数料の払込みができます。



- 2次元コードで手数料を払込む場合は、同封されている払込用紙は使用しないでください。
- 2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。
- この願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。必ずこの2次元コードを使用してください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPay、メルペイ

決済完了番号(18桁)
※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

払込み後は、必ず決済完了番号(18桁)を記入してください。

備考
1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の場合は、「外国籍」と記入すること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

※団体コード □□□□ ※受付機関コード □□□□ ※分類コード □□□□ □ (B面)

※この払込用紙は郵便局・ゆうちょ銀行の窓口専用です。ATMによる払込みは、行わないでください。

(払込用紙)

郵便局・ゆうちょ銀行で回収されます	本人控え	受験願書に貼付する部分																						
<p>払込取扱票</p> <p>00 東京 払込取扱票</p> <p>日附記号番号 金額</p> <p>0 0 1 7 0 3 1 3 6 2 2 0</p> <p>一般財団法人 消防試験研究センター</p> <p>料金 備考</p> <p>加入者名 〇〇〇〇〇〇 住所 氏名 (電話) 郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で払い込み、「振替払込受付証明書(お客さま用)」に日附印の押印をうけてください。 願書には、必ず日附印がある「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼ってください。 金額の訂正は無効です。 ご依頼欄に、住所・氏名をご記入ください。(承認番号第54476号) これより下部には何も記入しないでください。</p>	<p>振替払込請求書兼受領証</p> <p>日附記号番号 金額</p> <p>0 0 1 7 0 3 1 3 6 2 2 0</p> <p>一般財団法人 消防試験研究センター</p> <p>加入者名 〇〇〇〇〇〇 住所 氏名 (電話) 依頼人 〇〇〇〇〇〇 料金 備考</p>	<p>振替払込受付証明書(お客さま用) (郵便局・ゆうちょ銀行ご依頼人) この受付証明書に日附印を押し、依頼人に交付してください。</p> <table border="1"> <tr> <th>払込金額</th> <th>第1</th> <th>第2</th> <th>第3</th> <th>第4</th> <th>第5</th> <th>第6</th> <th>第7</th> <th>第8</th> <th>第9</th> <th>第10</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table> <p>加入者名 〇〇〇〇〇〇 一般財団法人 消防試験研究センター 00170-3-136220</p> <p>ご依頼人住所 氏名 (電話) (郵便局へ)⇒日附印を押し</p> <p>貼って下さい 受験願書に</p> <p>日附印なき証明書は無効 (払込人・消防試験研究センター) (承認番号第2015号)</p>	払込金額	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	第9	第10											
払込金額	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	第9	第10														

受験願書（B面裏）の記入例

各種証明書等貼付欄
この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

各種証明書等をこの部分にのり付けしてください。

都道府県等コード表

北海道 01	福島 07	東京 13	山梨 19	滋賀 25	鳥取 31	香川 37	熊本 43
青森 02	茨城 08	神奈川 14	長野 20	京都 26	島根 32	愛媛 38	大分 44
岩手 03	栃木 09	新潟 15	岐阜 21	大阪 27	岡山 33	高知 39	宮崎 45
宮城 04	群馬 10	富山 16	静岡 22	兵庫 28	広島 34	福岡 40	鹿児島 46
秋田 05	埼玉 11	石川 17	愛知 23	奈良 29	山口 35	佐賀 41	沖縄 47
山形 06	千葉 12	福井 18	三重 24	和歌山 30	徳島 36	長崎 42	外国籍 99

危険物製造所等における実務経験2年以上で
甲種を受験する方のみ必要です。

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名			年 月 日生
取り扱った危険物	第 類	品 名	
取り扱った期間	年 月 日から 年 月 日まで (年 月)		
製造所等の区分	・製造所	・貯蔵所	・取扱所
上記のとおり相違ないことを証明します。			
証明年月日	年 月 日		
事業所名			
証明者 役職	印		
証明者 氏名			
証明者 電話	-	-	印

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。

3ページの1「取り扱うことができる危険物」の
具体の品名を記入してください。

事業所（会社等）の印と
証明者の印（私印又は会社等の代表者印）の
両方を押印してください。

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄 <div style="font-size: 2em; font-weight: bold; margin-top: 20px;">裏</div>	<div style="font-size: 2em; font-weight: bold; margin-top: 20px;">表</div>
---	---

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

(B面裏)

危険物取扱者免状をお持ちの方は、科目免除の有無に関係なく免状のコピー（表・裏）を張り付けてください。（全面のり付け）

試験会場への経路

試験会場及びその周辺は駐車禁止です。

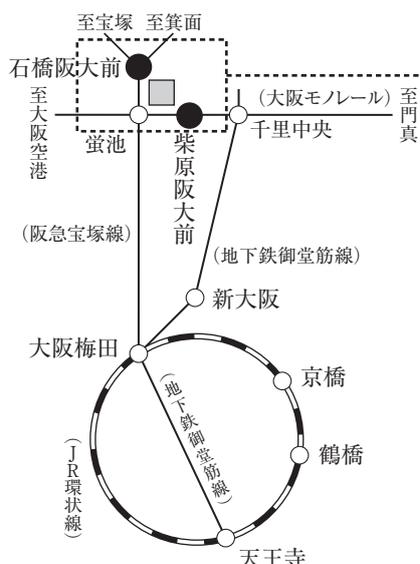
試験会場敷地内は禁煙です。

自動車または自動二輪車（含む原動機付自転車）で来場された場合は、受験できません。
試験当日を含め試験会場への電話での問い合わせや連絡はしないでください。

大阪大学 豊中キャンパス

豊中市待兼山町1-16

- 最寄駅
- ・ 阪急宝塚線「石橋阪大前駅」下車、全学教育講義棟・法経講義棟・文法経講義棟・基礎工学講義棟まで徒歩約15分
 - ・ 大阪モノレール「柴原阪大前駅」下車、全学教育講義棟・法経講義棟・文法経講義棟・基礎工学講義棟まで徒歩約15分



- ・ 阪急宝塚線 大阪梅田～石橋阪大前 ……15分（急行）
- ・ 地下鉄 新大阪～千里中央 ……13分
- ・ 大阪モノレール 千里中央～柴原阪大前 ……6分

